

平成23年度定期作況報告

10月20日現在
道総研根釧農業試験場

．気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである。

9月下旬:最低気温は8.6 で平年より1.1 高かったが最高気温が18.7 で平年並であったため、平均気温は13.7 で平年並であった。降水量は69mmで平年より23mm多かった。日照時間は43.9時間で平年より8.0時間少なかった。

10月上旬:最高および最低気温は15.7および4.3 で、それぞれ平年より1.1および2.4 低かったため、平均気温は10.0 で平年より1.8 低かった。降水量は42mmで平年より37mm少なかった。日照時間は60.0時間で平年より16.1時間多かった。

10月中旬:最高気温は16.9 で平年より1.5 高かったが最低気温が3.1 で平年より1.1 低かったため、平均気温は10.0 で平年並であった。降水量は36mmで平年より13mm多かった。日照時間は71.2時間で平年より19.5時間多かった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温および降水量は並、日照時間はやや多く推移した。

気象表

項目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または前10年		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	13.7	12.9	0.8	10.0	11.8	1.8	10.0	9.8	0.2	11.2	11.5	-0.3
最高気温 ()	18.7	18.3	0.4	15.7	16.8	1.1	16.9	15.4	1.5	17.1	16.8	0.3
最低気温 ()	8.6	7.5	1.1	4.3	6.7	2.4	3.1	4.2	1.1	5.3	6.1	-0.8
降水量 (mm)	69.0	46.0	23.0	42.0	79.0	37.0	36.0	23.0	13.0	147.0	148.0	-1.0
降水日数 (日)	3	4.4	1.4	5	3.7	1.3	4	3.6	0.4	12	11.7	0.3
日照時間 (時間)	43.9	51.9	8.0	60.0	43.9	16.1	71.2	51.7	19.5	175.1	147.5	27.6

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況： やや良

事由 収穫期は平年よりやや早い9月26日であった。収穫期まで降霜はなかった。すす紋病罹病程度は参考品種「ぱぴりか」では平年より大きい傾向であった。9月21日の台風15号により、参考品種「ぱぴりか」では倒伏が発生した。なお、「たちぴりか」はすす紋病抵抗性極強で、なおかつ耐倒伏性に優れる品種である。

収量は、雌穂が平年よりやや少ない傾向であったが、TDN収量は平年比106%であった。熟度は平年並であった。

これらのことから、作況はやや良と判断される。

	収穫期(月日)			熟 度			すす紋病程度(1-9甚)			倒伏程度(%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	9/26	10/2	6	黄熟初期	黄初~黄中		1.7	1.7	0.0	1	9	8
(参考)ぱぴりか	9/26	9/28	2	黄熟中期	黄初~黄中		6.7	3.3	3.4	38	25	12

品種名	生草収量(kg/10a)								
	茎 葉			雌 穂			総 重		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	2637	2448	189	1494	1465	29	4131	3912	218
(参考)ぱぴりか	2482	2488	6	1336	1380	43	3818	3868	50

	乾物収量(kg/10a)									総体の乾物率(%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重			本年	平年	比較
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
たちぴりか	597	505	92	689	696	7	1295	1201	94	31.4	31.0	0.3
(参考)ぱぴりか	517	478	39	595	663	68	1120	1140	21	29.3	29.7	0.3

	TDN収量(kg/10a)			乾物中TDN率(%)			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
たちぴりか	941	886	55	106	72.7	73.8	1.2
(参考)ぱぴりか	813	841	28	97	72.7	73.9	1.3

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更した。参考として「ぱぴりか」の調査結果を下段に記載する。

3)TDN収量は新得方式による推定である(茎葉乾物重×0.582+雌穂乾物重×0.85)。

4)「たちぴりか」の平年値は、前6カ年のうち、最凶作の平成21年を除く5カ年の平均値である。

「ぱぴりか」の平年値は、前7カ年のうち、最豊作の平成19年および最凶作の平成21年を除く5カ年の平均値である。

5)すす紋病程度とは、収穫間際に調査し、1：病斑なし、3：下位葉に明確な病斑あり、5：下位葉に多数・中位葉にも病斑あり、7：中下位葉に多数・上位葉にも病斑あり、9：全ての葉に多数の病斑、各々の中間を2,4,6,8とする9段階の評点である。

6) は減を表す。

2. 牧草

放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：5 番草 -

事由 刈取り日が11日早かったため、草丈は10cm低く、収量は乾物で41～52kg/10a低かった。刈取り日が大きくずれたため、作況の良否は判断しない。

草 地		5 番 草					
		刈取り月日			草 丈 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2 年目	OG単播	9.20	10.1	11	32	42	10
3 年目	OG単播	9.20	10.1	11	30	40	10

草 地		5 番 草					
		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2 年目	OG単播	409	547	138	65	106	41
3 年目	OG単播	357	528	171	51	103	52

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成16～22年のうち、最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。

3) は減を示す。